



小中一貫教育だより
平成26年 7月31日 No.4
(小中一貫教育推進だよりから通算No.39)

十日町市教育委員会学校教育課



より具体化を図り、小中一貫教育の充実を

学校教育課 指導主事 宮澤 均

6月、2つの中学校区を学校訪問させてもらいました。どの中学校区も、小中一貫教育を進めるための組織、目指す児童生徒像とその具現化のための手立てがきちんと整理されており、体制が十分整っていることを実感しました。これからは、具体的な取組を着実に進め、小中一貫教育の充実を図っていく時期になります。ここでは、訪問から見えてきた2つの視点から述べたいと思います。

(1) 重点化して、具体的な取組を図る

先日訪問させていただいたある中学校区では、小・中学校職員で「理科」の授業を参観し、グループ協議を通して学力の向上策を協議しました。グループ協議では、小学校と中学校の授業の進め方の違いに関する意見交換や「指導案を事前に、見せてもらい小学校の職員も入って検討させてもらえば、グラフの指導がうまくいったのではないかな」等、具体的な視点で議論する姿がありました。計画だけでなく、実際の生徒の姿を見て、具体的な取組を探っていく教職員の姿にこれからの小中一貫教育の進め方の一端を見たような気がします。

学力向上は、毎日の営みです。1回の研究授業で飛躍的に学力が向上するわけではありません。たくさんのことを盛り込んで実践しようとしても、息切れしてしまうし、評価もあいまいになりがちです。今、本当に必要な課題を明確にし、取組の重点を絞り、それを具体化して徹底的に取り組むことが大切です。そして、必ずシステム化することです。例えば、板書を重点にするなら、毎月、必ず「これは！」という板書をデジカメで撮って研究主任に提出し、それを全職員で見せ合う。また、ノート指導を重点にするなら、毎月、同じ子どものノートのコピーをとり、管理職に提出して見てもらうなど、しっかりとPDCAサイクルを機能させることが重要です。

(2) 生徒が活躍できる授業改善を！

十日町市の学校教育の課題の1つに、「不登校児童生徒の減少」があります。残念ながら年間30日以上欠席児童生徒数は、昨年度、小学校、中学校とも増加しました。特に中学校では、いわゆる中1ギャップの要因でもある「学力の不振」「部活動の不応」が大きな原因の1つとなっています。小学校では、授業の中で児童一人一人を活躍させる場面が丁寧に仕組まれていることが多いのに対し、中学校では、教師主導で多くの内容を教えていくスタイルがまだ多く見られます。生徒にとって1日の学校生活の大部分が授業です。毎時間でなくとも、授業の中で活躍し、他の生徒に認められる場面が1つでもあったら、その生徒にとって学校での存在感は大きく高まります。授業改善は、単に数値的な学力を上げるのではなく、一人一人の持っている個性を伸ばし、児童生徒の自己肯定感を高めていく営みでもあります。小学校、中学校の職員が互いに授業を見せ合うのは、そういう意味でも大きな意義があります。互いの指導の良い点を学び、生徒一人一人を輝かせる授業改善を、今後ともお願いします。

中学校区合同発表会兼教職員研修会 を実施します！！

「中学校区合同発表会兼教職員研修会」を、8月8日（金）に十日町市市民会館・中央公民館で、以下のとおり実施します。分科会では、テーマに即した発表や協議を行います。グループ協議の時間には、協議題について参加者が自分の考えを記入し、それをもとに話し合いを進めます。参加する分科会の協議題を事前に把握しておき、各自がそれについての考えを持って参加し、有意義な時間にしたいものです。

日 程 等

	13:30	50	14:15	15:15	15:20	15:35	15:50	16:45
ビデオ	全体会					分科会		
	開会 (25)	講演 (60)	閉会 (5)	休憩	移動	実践発表 (20)	グループ協議(50)	
	・教育長 ・学校教育課長	・新潟大学教育学部 准教授 雲尾 様	・教育次長			・代表中学校区		

※開会の前に、食物アレルギー対応のビデオ放映を行います（13:30～13:50）

(1) 講演 「小中一貫教育の可能性」 新潟大学教育学部准教授 雲尾 周 様

(2) 分科会

発表中学校区	第1分科会	第2分科会	第3分科会
	十日町・中条中学校区	吉田中学校区	松之山中学校区
テーマ	授業改善に向けて、職員の意識の向上を図るにはどうしたらよいか。	これまでの学校間連携の取組をどう見直していくか。	地域の教育力をどのように小中一貫教育に生かし、つなげていったらよいか。
協議題	小中一貫教育実施に当たり、授業改善のためにどのような取組をしていますか。	これまで取り組んできた学校間連携事業を、小中一貫教育に取り入れるためどのような工夫をしていますか。	地域と連携した取組を進めるに当たって、どういったことが課題として挙げられますか。
	9年間のつながりを意識して、職員が授業改善に取り組むには、どのようなことが必要だと考えますか。	多様な連携事業を見直し、一貫教育へと再構築するには、どのような視点を大切にしたら良いと考えますか。	地域と連携した教育活動を推進するには、どのような視点を大切にしたら良いと考えますか。
	十日町市の3つの教育課題の解決に向け、小中一貫教育では、今後どのような取組をしたら良いとあなたは考えますか。		



注目！！ 「不登校の解消事例紹介」

教育分野で優れた業績を上げた個人や団体に贈られる「第63回読売教育賞」の「教育カウンセリング部門」で、燕市立燕中学校の吉澤孝子教諭の実践が最優秀賞に輝きました。

吉澤教諭は、新潟市立上山中学校に勤務して7年間、不登校生徒の支援を担当。この間、不登校生徒が学校に来やすいような環境づくりに取り組む。その結果、2006年度に10人だった不登校の人数は、2012年度は2人に減ったという。

「うまくいった事例を知ってもらうことで不登校問題に取り組む人の参考になればいい」と新聞インタビューで語っておられました。

市教委では、吉澤先生にお願いして、この実践論文を送っていただきました。題名は、「一人一人の生徒に寄り添った登校支援の取組」です。A 4で10ページのもので。又、平成24年度「教育相談指導者養成研修」において発表した「上山中学校登校支援プロジェクト」の原稿と資料も頂きました。ご覧になりたい方は、小中一貫教育係に連絡ください。

教育センターから

あなたの授業力アップ！

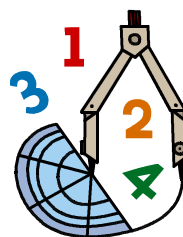
「～プロに学ぶ～授業力向上研修」

「わかる喜び」「できる喜び」が子どもたちの学習意欲を向上させます。そのためには教師の授業力アップが重要です。あなたも「プロに学ぶ授業力向上研修」で、授業の腕を磨いてみませんか。

【授業力向上研修Part 1】

講座1	中学校：数学の教材アレンジ	8月19日（火）13:00	川西庁舎
講座2	小1～3：算数の教材アレンジ	8月21日（木）13:00	千手中央コミュニティセンター
講座3	小4～6：算数の教材アレンジ	8月25日（月）13:00	千手中央コミュニティセンター

ちょっとしたアレンジで授業が10倍おもしろくなる秘伝を学びます。講師は上越教育大学大学院の松沢要一教授です。中学校数学担当の先生はもちろん、若手サポートを受けている皆さんや小学校の先生方は絶好のチャンスです。追加申込みを希望される方は十日町市教育センター（IP540）までお問い合わせください。



中学校区 取組紹介

本年度からは、各中学校区のその月の活動の様子と次の月の活動予定の紹介をしています。紹介されている活動に参観等をした場合は、該当中学校区の統括コーディネーターに連絡してください。

各中学校区統括コーディネーター

中学校区	氏名	学校名	中学校区	氏名	学校名
十日町・中条南 吉田 下条 水沢	久保 俊幸 影山 裕一 川合 徹人 庭山 敦 羽鳥賢太郎	中条中 南中 吉田中 下条中 水沢小	川西 中里 松代 松之山	高野 昭一 関谷 昭夫 木澤 純 山崎 孝幸	川西中 田沢小 松代中 松之山中

< 見方 > ■ → このような取組をしました □ → このような取組をします < > → 活動会場

十日町・中条中学校区

(十日町小・中条小・東小・飛渡第一小・十日町中・中条中)

- ・7月15日(火)～17日(木) あいさつ運動③では、中学3年生が、出身小学校へ出掛け、小学生と共に元気なあいさつを交わしました。



- ・8月18日(月) 拡大中学校区の日
 - 9:00～11:00 小中一貫スポーツ教室<十日町中>
 - 11:15～12:00 小中リーダー研修会<十日町中>
 - スポーツテスト等情報交換会<十日町中>
 - 13:00～14:00 運営委員会③<中条中>
 - 14:30～16:30 学びの系統表活用に関する研修会<十日町小・中条小・東小・中条中>

南中学校区 (川治小・西小・南中)

- ・7月7日(月) 小中生徒指導班連絡会
- ・7月10日(木) 特別支援学級交流活動
- ・7月14日(月) 小中学習指導班会議
- ・7月22日(火) 6年生交流活動では、2校の代表6年生が事前に『作戦会議』をし、楽しく意義ある活動を工夫しました。



- ・8月8日(金) 学区班会議・研修会<教育会館>
 - 9:00～10:00 小中生徒指導班会議
 - 小中道徳指導班会議
 - 小中学習指導班会議
 - 10:00～11:30 教職員協議会研修会

下条中学校区 (下条小・下条中)

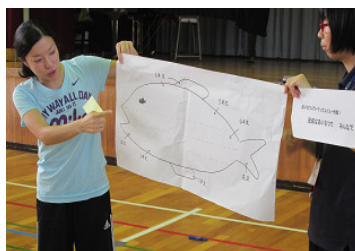
- ・7月14日(月) 計画訪問時小中一貫の歌で歓迎合唱
- ・7月17日(木)～23日(水) 小中あいさつ運動では、小中の児童会・生徒会の役員がグループを作り、校門や校内であいさつ運動を展開しました。教室に回ってきた役員から声をかけられ、あいさつだけでなく、会話が弾みました。



- ・7月30日(水) 合同職員会議
- ・8月の取組は特記無し

吉田中学校区 (吉田小・鑑島小・吉田中)

- ・7月14日(月)～18(金) 2学期の「小中合同あいさつ運動」に向けて、事前に意識を高める取組を各校で工夫して実施しました。鑑島小学校では、みんなの力を合わせる「あいさつパワースイミー作戦」を、この期間だけでなく、学期末まで続けました。



- ・8月の取組は特記無し

水沢中学校区 (水沢小・馬場小・水沢中)

- 7月28日(月)～30日(水) 水沢中学校学習会では、中学生の補習学習に、小学校の教員も支援者として参加しました。



- 8月1日(金) 中学校部活動体験 9:00～11:00 <水沢中学校>
- 8月5日(火) 保育園参観
- 8月21日(木) 教職員研修会(小中一貫三部会) 13:30～16:30 <水沢中>

川西中学校区 (千手小・上野小・橋小・川西中)

- 7月25日(金) 小学校親善水泳大会では、中学生がボランティアで活躍しました。



- 7月29日(火)～8月1日(金) 夏休み補充学習
- 小中一貫教育だより第1号の発行
- 8月5日(火) アセス研修 13:30～16:00 <橋小>
- 8月6日(水) 緑の少年団交流会(小学6年生) 9:30～15:30 <ベルナティオ>
- 8月20日(水) 同和教育現地学習 10:30～17:00 <上越 白山会館>
- 8月27日(水) 小学生陸上教室(小学6年生) 9:00～11:30 <川西中>

中里中学校区 (田沢小・倉俣小・貝野小・中里中)

- 7月8日(火) 小中一貫教育企画委員会
- 7月9日(水) 小小交流:巨大書こ挑戦では、3小学校の6年生が、自分の思いを1文字の漢字に託し、協力して作品づくりをしました。



- 7月16日(水)～18(金) 挨拶運動
- 7月25日(金) 中里・松代・松之山合同水泳大会
- 7月29日(火) 地区夏季研修会①(生徒指導)
- 7月31日(木) 保育園参観
- 8月4日(月)・6日(水) 7日(木) 保育園参観 午前中:フリー参観 <中里なかよし保育園>
- 中学校2年生各小学校で職場体験(夏季休業中)
- 8月20日(水):地区夏季研修会②・班会議 13:15～ <中里支所>

松代中学校区 (松代小・松代中)

- 7月29日(火) 地区委員会②では、教職員が4委員会に分かれ、1学期の取り組みの反省と2学期の取り組みの確認等を行いました。



- 8月18日(月) 合同現地研修 13:30～15:30 <上越市白山会館>
- 8月25日(月) 小中陸上合同練習 午前中 <松代中>
- 8月26日(火) 体育祭小学生参加種目の打合せ 13:30～14:30 <松代中>

松之山中学校区 (松之山小・松之山中)

- 7月7日(月) 授業研修会では、松之山中の1年理科、2年技術・3年保健体育の授業公開を行い、松之山小学校や松代中学校の教職員が参観し、研修を深めました。



- 8月25日(月) 小中合同陸上競技練習 午後 <松之山町民グラウンド>